

食と緑の基本計画2025の中間年にあたる令和5年に食と緑の基本計画西三河地域重点推進プランの見直しを行い、3つの「めざす姿」を変更することとしました。

1 重点推進事項（2）産地戦略による農業生産力パワーアップ

取組目標	戦略を推進する補助事業の活用 <u>2件／年→4産地／年</u>
変更理由	産地戦略を推進することが目的であることから目標値の標記を「産地／年」とし、既に目標値を大幅に超える実績があることから、目標値は上方修正します。

2 重点推進事項（3）地域営農と農業生産基盤整備の推進

取組目標	新品種の普及小麦「ゆめあかり」 <u>1,000ha→700ha</u>
変更理由	パン・中華麺用小麦の新品種である「ゆめあかり」については、当初見込んだ需要量に消費が追いついておらず、愛知県全体の作付面積を減らす計画となったため、西三河地域の目標値も修正します。減少分は他品種を作付けます。

3 重点推進事項（5）持続可能で活力ある水産業の実現

取組目標	干潟・浅場及び貝類増殖場造成 <u>5か所以上／5年</u> による漁場生産力の強化→ <u>10か所以上／5年</u>
変更理由	水産部門の個別計画として「愛知県漁業振興計画」が策定され、予算を増額して、干潟・浅場及び貝類増殖場造成事業の取り組み強化を図ったため、目標を上方修正します。

※「重点推進事項」及び「めざす姿」は「食と緑の基本計画2025西三河地域重点推進プラン」P7～P12に掲載されています。